

News & Schedule | information

長崎原爆病院での開催行事やイベントをご紹介します。

News

2023.
10

○10月26日(木)
令和5年度
長崎空港航空事故総合対処訓練
○10月14日(土)
令和5年度 新入職員日帰り研修

2023.
11

○11月13日(月)～14日(火)
日本DMAT技能維持研修会
○11月18日(土)～19日(日)
日本赤十字社長崎県支部
常備救護班要員中級研修会

2023.
12

○12月3日(日)～4日(月)
日赤九州八県合同災害訓練in鹿児島
○12月25日(月)
クリスマスコンサート
○12月28日(木)
仕事納め式

Schedule

2024.
1

○1月4日(木)
仕事初め式
○1月14日(日)
日赤長崎県支部こころのケア研修会
○1月24日(水)
NASHIM韓国ブラジル医師
受け入れ研修
○1月27日(土)～28日(日)
九州・沖縄ブロックDMAT実動訓練

2024.
2

○2月7日(水)
健康教室「心房細動教室」
○2月21日(水)
健康教室「動脈硬化教室」

2024.
3

○3月2日(土)
市民公開講座 がんフォーラム
○3月9日(土)
日赤長崎原爆病院 第2回大規模災害訓練



日本赤十字社長崎原爆病院の理念

人道・博愛の赤十字精神のもと、地域並びに被爆者の皆様へ良質な医療を提供します

【病院の基本方針】

1. 安全で良質な医療を提供します
2. 被爆者の健康管理と診療の充実に努めます
3. がん診療の拠点病院として医療の充実に努めます
4. 医療連携を促進し、地域医療に貢献します
5. 積極的に災害救護活動を行います
6. 人間性豊かな医療人の育成に努めます

【患者さんの権利と責務】

患者さんの権利

1. 個人の尊厳が保たれ、良質な医療を公平に受ける権利があります。(医療を受ける権利)
2. 病状や診断、予後、治療方法などについて、わかりやすい説明を受ける権利があります。(知る権利)
3. 病状や治療方法、予後などについて十分な説明を受けたうえで、治療や検査を受けるか否かを決定する権利があります。(自己決定の権利)
4. 主治医以外の他の医療機関の医師に相談する権利があります。(セカンドオピニオンの権利)
5. プライバシーや個人情報を守られる権利があります。(プライバシー・個人情報保護の権利)

患者さんの責務と病院からのお願い

1. 自身の健康に関する正確な情報を医師・看護師など医療従事者にお伝えください。(診療情報提供の義務)
2. 医師・看護師など医療従事者の説明を理解するよう努め、治療にご協力ください。治療方針に疑問がある場合は、遠慮なくご相談ください。(診療協力の義務)
3. すべての患者さんが適切な医療を受けられるよう、病院の規則を守り、暴言・暴力・セクハラ・診療の妨げとなる迷惑行為等はしないでください。(規則を守る義務・迷惑行為の禁止)
4. 適切な医療が維持されるように、医療費を滞滞なくお支払いください。(医療費支払いの義務)
5. 医療人の育成のための教育や、高度の医療を提供するための臨床研究に、可能な限りご協力ください。(医療人育成教育と臨床研究への協力)



VOL.11
2024

ホッと安心
ホットな気持ちで
情報をクロス！



諏訪神社のお正月風景

HOT NEWS



院長より新年のご挨拶

看護部長より新年のご挨拶

市民公開講座 がんフォーラムのお知らせ





院長より新年のご挨拶



院長 谷口 英樹

日本赤十字社長崎原爆病院をご利用の皆様、明けましておめでとうございます。院長の谷口でございます。今年も何卒よろしくお願い申し上げます。

今年の干支は辰です。これにあやかり、飛竜のごとく目的に向かって力強く飛翔する1年にしたいものです。

昨年はコロナが5類相当となり、イベントや旅行など世間一般の規制があたかも何事もなかったように緩和され、とはいえ医療機関においてはゼロコロナを求められるというなかなか悩ましい対応を迫られました。また、昨年よりインフルエンザが数年ぶりに巷で猛威を振るっており、コロナとともに油断のならない状況です。

当院でも職員に対しては引き続きマスク着用の厳守、体温測定を含めた毎日の健康状態の管理、手指消毒の励行等感染防止策を徹底いたしております。また、アレルギーなどでワクチン接種ができない職員を除き、医療従事者については積極的にワクチン接種を勧めております。

当院をご利用の皆様にも、面会の制限や入退館時の手指消毒、マスク着用など様々なご不便をおかけいたしますが、入院、外来の患者の皆様を守るためですのでご協力いただければ幸いです。

今年は当院の新病院建設、敷地内移転より6年、グランドオープンより4年を迎えます。この間、災害拠点病院、地域医療支援病院の指定を受け、DPC特定病院群に加わり、都市景観賞を頂くなど様々な飛躍を遂げてまいりました。

これもひとえに近隣の提携医療機関の皆様、地域住民の皆様のご支援の賜物と感謝いたしております。今後とも色々と制限のある中ですが、当院といたしましては地域の皆様の健康状態が損なわれないよう全力で運営してまいりますので、安心してご利用ください。

なお、当院の情報発信の一環として引き続きX（旧Twitter）、Facebook、Line、院長ブログなど様々なツールを用いております。ご興味のある方はぜひ当院ホームページをご覧ください。

冒頭申し上げた通り今年は干支の辰にあやかって、飛躍著しい1年でありますことを願っております。これからも地域に根差した急性期病院として、被爆者医療はもとより一般急性期医療、災害救護等課せられた使命を全うするべく頑張っております。改めまして今年も宜しくお願い致します。



本年もどうぞ
宜しくお願い
申し上げます。



看護部長より新年のご挨拶



看護部長 中村 清美

皆様、明けましておめでとうございます。

コロナ禍から解放されて4年ぶりに平常のお正月が迎えられたと思った矢先、能登半島地震の悲報には驚愕いたしました。判明していく被災状況の甚大さに心が痛みます。被災された方々には心よりお見舞いを申し上げます。赤十字として精一杯の支援に努めて参ります。

さて、当院は新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」）が感染症分類5類へ引き下げられたタイミングで、コロナ専用病棟であった緩和ケア病棟を再開しました。5月8日を以って、人的・物的環境の切り替えがスムーズに運ぶだろうかと心配もありましたが、無事に緩和ケア病棟が再開でき、職員の連携と協働に感謝を申し上げます。コロナ禍を乗り越え、やっと本来の機能を発揮できる体制迄に辿り着いたことに安堵の気持ちでいっぱいでした。

がん患者の診断・治療から緩和までのトータルなケアを担う地域がん診療連携拠点病院として役割が發揮できるように体制整備や人材育成に努めています。また、『訪問看護』とも連携しながら、地域（在宅）で暮らす患者・ご家族に安心を与えられる看護の提供に努め、地域の医療・介護・福祉を担う皆様方とは連携を更に強固なものとし、地域包括ケアシステムの中での当院の役割が發揮できるよう職員一丸となって躍進して参ります。

地域の皆様の身近で利用しやすい、職員には働きやすい病院として、より良い環境の提供にも努めて参ります。皆様、今年もどうぞ、宜しくお願い申し上げます。

市民公開講座 がんフォーラムのお知らせ

当院では、市民の方を対象に市民公開講座「がんフォーラム」を開催しております。がんを乗り越えた方の生き方を聞き、がんの予防や検診の必要性和最新の治療情報をわかりやすく説明しながら、がんのことを広く知っていただくことを目的としております。

今回は、「潮風の少女」でアイドルとして歌手デビューされ、現在はテレビ出演やトークショー、音楽活動など幅広く活躍されている、堀ちえみさんに闘病経験を基にご講演いただきます。

事前申し込み不要で、参加費無料（定員500名様）となっておりますので、ぜひ、ご参加ください。

【日時】 令和6年3月2日（土）13:00～15:30

【場所】 長崎ブリックホール 3階

日本赤十字社長崎原爆病院
第18回 市民公開講座

がんフォーラム

令和6年3月2日（土）
13:00～15:30（12:00開場）
場所 長崎ブリックホール3F
【開演会場】 長崎県立美術館（長崎県立美術館2F） TEL: 095-847-1511

定員 500名様
参加費無料
（事前申込不要）
どなたでも参加
いただけます

講演 「遠隔転移のある
前立腺がんの治療」
講師 長崎大学 泌尿器科 教授 堀 俊文

基調講演
「ステージIVの舌がんを
乗り越えて生きる」
～キャンサーギフト・大切な家族～
タレント 堀 ちえみ

展示・相談コーナー（無料）
O「がん検診」の重要性
O「がん検診」の重要性
O「がん検診」の重要性

お問い合わせ先
日本赤十字社長崎原爆病院
地域がん診療連携拠点病院事務局
TEL: 095-847-1511
主催 日本赤十字社長崎原爆病院 地域がん診療連携拠点病院運営委員会